

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

経済情報学部では、教養教育等で育まれた多様な価値・文化に対する深い理解を基礎にして、経済・経営・情報の3分野にまたがる基礎的知識・技能を養うとともに、経済・経営・情報の各コースごとに、より高度の知識・技能の習得をはかることができるように体系的に専門教育課程を編成します。

（経済コース）

経済コースでは、以下の方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成しています。

- ・他のコースのコア科目を積極的に履修させ、経済・経営・情報の3分野の基本的な知識と複眼的な発想力を身につけられるようにします。
- ・スタンダードな内容を体系的に講義することで、各種資格試験や公務員試験、大学院進学に必要とされる学士課程の学力レベルを保証します。
- ・生活に関わる諸問題を経済学的に把握・分析する「経済的思考力」を持ち、統計の理論や技法を理解し、金融リテラシーを身につけた「数字に強い」学生を養成します。
- ・経済分野の知識の活用能力、探究心、問題解決力、異世代・異文化とのコミュニケーション能力などの諸能力を養成するために、実践的科目を配置し、少人数授業を実施します。
- ・卒業論文等の作成を通じて、経済制度や経済政策のもたらす結果を評価し、制度設計や経済政策を立案する能力を身につけられるようにします。

（経営コース）

経営コースでは、以下の方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成しています。

- ・経営学を中心に専門的な方法論と知識を体系的に学べるようにします。
- ・経営分野の知識の活用能力、探究心、問題解決力、コミュニケーション能力など、経済社会及び企業活動において必須となる諸能力を養成するために、実践的科目を配置し、少人数授業を実施します。
- ・経営分野だけでなく、経済や情報科学分野の科目を履修することができ、学際的な視点を養います。
- ・地域に密着した経営問題をテーマとする卒業研究を奨励し、丁寧な個別指導を行います。

（情報コース）

情報コースでは、以下の方針に基づいてカリキュラム（教育課程）を編成しています。

- ・情報系の科目を中心に、経済学、経営学の基本的な内容についても学習し、人間の

- 営みにおいて、情報技術を効果的に活用できる能力を身につけられるようにします。
- ・豊富な実習科目を提供することにより、教員から学ぶだけでなく、自律的に学習する場と、学生間で共に学び合う機会を与えます。
 - ・表計算ソフトなどにより、データ分析や経済・経営のシミュレーションを行う能力を身につけ、意思決定において有益な指針を与えられる能力を養成します。
 - ・オブジェクト指向プログラミング言語などを習得し、情報システムを設計・開発する能力を身につけられるようにします。
 - ・情報システムや情報ネットワークの構築をはじめ、それらの活用をテーマにした卒業研究を奨励し、丁寧な個別指導を行います。